

目指そう 男女がともども歩むまちづくり

市では「福津市男女がともに歩むまちづくり基本条例」に基づき、家庭や地域などで男女がともに歩むまちづくりを進めている市民や団体を推進モデルとして推奨しています。今年度の男女がともに歩むまちづくりへ向けた取り組みや推進モデルを紹介します。

男女共同参画都市宣言記念講演会

「私の歩いてきた道を振り返って」

9月26日、男女共同参画都市宣言記念講演会を行いました。講師は、福岡県男女共同参画センター「あすばる」の代表理事を務める吉廣啓子さんです。

吉廣さんは、学生時代はテストの評価で男女による差別はなかったが、大学を卒業してからの就職活動では、男女差別で大変苦労したこと、障がい者対象の朗読ボランティア活動をやってきたこと、政治の分野を変えするために、国や県、市町村の女性議員が増えていくことが重要だといったことなどを自身が経験してきたことに触れながら話しました。また、女性が議員になった場合の心構えとして「途



▲講演会で自身の経験を話す吉廣さん

中でめげることなく、覚悟を持ってやってほしい」といったアドバイスもありました。

参加者からは「ボランティア活動の話は参考になりました」「私も地域のため、活動がんばりたいと思いました」など、前向きな気持ちになれたという声が上がっていました。

推進モデル

「父親」の活動が地域内の交流の輪を広げています



三牧さんは、発達障がいのある子どもがいるという背景から、障がいがある子どもたちが社会と共に歩める未来をつくることに取り組んでいます。

さまざまな活動に参加する中で「母親が話をする場が多いが、その輪に父親は入りにくい」という課題を感じ「パパラブズミー」という団体を自ら立ち上げました。この団体は、発達障がいに関係する人だけでなく「すべての人々が分け隔て

みまき さん
三牧 誠さん

なく尊重される社会の実現」を目指しています。まず身近な地域の中で同じような思いを持つ人と共感できる交流の輪を広げるために、柳井亮さん、松浦尚文さんの3人で精力的に活動しています。

男女共同参画の推進に関しては女性の活動が目立ちますが「男女共同参画」の視点を持ち、男性側に必要な活動もあることを認識して、行動を起こす人がいることは、非常に意義があります。

市の男女共同参画の活動のモデルケースとして、今後も活躍が期待される三牧さんを男女がともに歩むまちづくり推進モデルに推奨します。



▲パパラブズミーの団体ロゴマーク

市男女共同参画推進室 ☎43・8116



▲「男女がともども歩むまちづくり・ふくつ」のシンボルマーク

令和2年度 「男女がともに歩む」一行詩 優秀作品

市内の小・中・高校生に、男女がともに歩むまちづくりへの思いを一行詩に表現してもらいました。

【小学生の部】

- 男女決めつけなく 自分が好きなもの 自分らしくするのが 一番大切
- 《勝浦小学校5年 両角杏那さん》
- 大切なのは 他人に合わせるのではなく 自分らしく生きること!!
- 《上西郷小学校5年 伊藤駿さん》
- ささえて、ささえられて あなたが変われば 一歩近づく
- 《神興小学校4年 井上もこさん》
- 自分らしく 男女共に 生きていく 時代をつくろう
- 《神興東小学校6年 徳永響音さん》
- 自分らしく 男女共に 歩いてく
- 《津屋崎小学校5年 田上さくらさん》
- 男も女も関係ない。世界に1人しかないないぼく、わたしの自分らしさ。
- 《福岡小学校4年 柴崎愛莉さん》
- ぼくはピンクが好き、ピンクは女の子の色、そんなの決まってる。
- 《福岡南小学校5年 千代島脩さん》

【中学生の部】

- 自分らしく輝くから たくさんの人に愛される 男も女も関係ない
- 《津屋崎中学校3年 石橋和奏さん》
- 母と私 料理作って共同作業、父と兄 お血洗って共同作業
- 《津屋崎中学校3年 川添真央さん》
- 家事するの おてっだいじゃなく あたりまえ
- 《福岡中学校3年 松本隼拓さん》
- あたたかい 2人でつくった おいしいごはん
- 《福岡中学校3年 高見華乃子さん》
- 男女が共に手を取り合い 歩んでいこう 未来への「光の道」
- 《福岡東中学校3年 砂本葵さん》
- 「男らしい」ってなんだろう? 「女らしい」ってなんだろう?
- 《福岡東中学校2年 徳永奈愛さん》
- 「自分らしい」が認め合える「誇らしい」世界を作りたい!
- 《福岡東中学校2年 中山大雅さん》

【高校生の部】

- 素敵じゃない? 男女で手を取り合うその世界
- 《光陵高校1年 中山大雅さん》
- Woman も Man もどちらも human
- 《光陵高校1年 毛利仁さん》
- 「手伝うよ」 夫婦をつなぐ 相言葉
- 《光陵高校2年 中菜々美さん》
- 共に創ろう 男女で支え合う 世界への階段を
- 《水産高校1年 辻天斗さん》
- 男女とも いろんな夢を 持てる時代 一緒に歩もう 明るい未来
- 《水産高校1年 中尾流伊さん》
- 認め合おう 皆で無くす 男女差別
- 《水産高校1年 中川大空さん》